

「留学生のための自動車・環境産業見学会」の実施報告



3月18日(水)に外国人留学生21名、一般参加5名の参加を得て当財団主催の「自動車・環境産業見学会」を実施しました。今回は、宮若市にあるトヨタ宮田工場と北九州に本社のある TOTO 株式会社小倉工場を見学しました。

トヨタ自動車宮田工場はトヨタ自動車九州(株)の2工場(苅田・宮田)のうちのひとつで先進的な設備を持つレクサス等の車種

を年間43万台生産している全国でも有数の自動車工場です。組み立てラインを主に見学しましたが、留学生達はラインでテキパキと仕事をこなしていく作業員の的確・迅速な動作を見て感心している様子でした。

また、次に訪問した TOTO 株式会社は衛生陶器では百年近い業歴を持ち、今や世界的な企業として世界各地で衛生陶器を製造販売しており、その小倉工場では日本国内向けの衛生陶器を生産しています。工場内では、ハイテクを駆使して合理化されている工程だけでなく陶器製造過程では手作業が必要になる部分もあることを実際に見学することができ、参加した留学生はその効率的できめの細かい衛生陶器製造過程に感心していました。

トヨタ宮田工場、TOTO 小倉工場の見学を通して留学生たちは日本の工場における効率的な生産管理、環境に配慮した製品作りに対する積極的な取り組みなどの一端を理解する貴重な機会となったとの感想を述べていました。

以下の写真はその産業見学会の様子です。



トヨタのモデルルームでの写真



工場見学後の活発な質疑応答



TOTO 小倉工場内での事前説明会



TOTO 小倉工場内での集合写真